

入札説明書

本市が発注する「氏名の振り仮名法制化に係る通知発送業務」の一般競争入札に係る事項については、この説明書によるものとする。

1 競争入札に付する事項

- (1) 委託業務名 氏名の振り仮名法制化に係る通知発送業務
- (2) 委託期間 契約締結日から令和7年10月31日まで
- (3) 業務概要 令和5年改正法施行に伴い、戸籍に記載する予定の「氏名の振り仮名」を通知するためのハガキの作成と発送をするもの。詳細は仕様書のとおり。

2 競争入札に参加する者に必要な資格

入札に参加できる者は、この公告の日から開札の日までにおいて、次に掲げる全ての要件を満たす者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項に規定する者に該当しない者であること。
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てがされている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。
- (3) 破産法（平成16年法律第75号）に基づく破産手続開始の申立てがされている者又は会社法（平成17年法律第86号）に基づく特別清算開始の申立てがされている者でないこと。
- (4) 大津市物品供給等指名停止基準に基づく指名停止を受けていないこと。
- (5) 令和7年度大津市競争入札参加有資格者名簿に登録されている者であること。
- (6) 本入札に参加する他の入札参加者との間に次に掲げる資本関係又は人的関係がない者であること。ただし、イ(7)にあつては、会社等（会社法施行規則（平成18年法務省令第12号）第2条第3項第2号に規定する会社等をいう。以下同じ。）の一方が更生会社（会社更生法第2条第7項に規定する更生会社をいう。）又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続が存続中の会社等である場合を除く。

ア 資本関係

- (7) 親会社等（会社法第2条第4号の2に規定する親会社等をいう。以下同じ。）と子会社等（同条第3号の2に規定する子会社等をいう。以下同じ。）の関係にある場合
- (イ) 親会社等を同じくする子会社等同士の関係にある場合
- (ウ) (7)又は(イ)と同視しうる関係にあると認められる場合

イ 人的関係

- (7) 一方の会社等の役員（会社法施行規則第2条第3項第3号に規定する役員のうち、次に掲げる者をいう。以下同じ。）が、他方の会社等の役員を現に兼ねている場合
 - a 株式会社の取締役。ただし、次に掲げる者を除く。
 - (a) 会社法第2条第11号の2に規定する監査等委員会設置会社における監査等委員

である取締役

- (b) 会社法第2条第12号に規定する指名委員会等設置会社における取締役
- (c) 会社法第2条第15号に規定する社外取締役
- (d) 会社法第348条第1項に規定する定款に別段の定めがある場合により業務を執行しないこととされている取締役
- b 会社法第402条に規定する指名委員会等設置会社の執行役
- c 会社法第575条第1項に規定する持分会社の社員（同法第590条第1項に規定する定款に別段の定めがある場合により業務を執行しないこととされている社員を除く。）
- d 組合の理事
- e その他業務を執行する者であつて、aからdまでに掲げる者に準ずるもの
- (イ) 一方の会社等の役員が他方の会社等の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人（以下「管財人」という。）を現に兼ねている場合
- (ウ) 一方の会社等の管財人が、他方の会社等の管財人を現に兼ねている場合
- (エ) (ア)から(ウ)までと同視しうる関係にあると認められる場合
- (7) 次のアからカまでのいずれの場合にも該当しないこと。
 - ア 役員等（個人である場合にはその者その他経営に実質的に関与している者を、法人である場合にはその役員、その支店又は常時契約を締結する事務所の代表者その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であると認められるとき。
 - イ 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしていると認められるとき。
 - ウ 役員等が、暴力団若しくは暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど、直接的又は積極的に、暴力団の維持若しくは運営に協力し、又は関与していると認められるとき。
 - エ 役員等が暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしていると認められるとき。
 - オ 役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められるとき。
 - カ 営業活動に係る必要な契約の締結に当たり、その相手方がアからオまでのいずれかに該当することを知りながら、当該相手方と契約を締結したと認められるとき。
- (8) 人口規模が中核市以上の自治体で、直近3年間（令和4年度～令和6年度）において本入札業務と同様の業務（戸籍に関する通知物に限らず、その他通知物の印字・封入封緘等業務を含む）を3件以上完了した実績を有すること。
- (9) 「ISO/IEC 27001:2022/ JIS Q 27001:2023」認証及びプライバシーマークの付与を受けていること。

3 入札参加資格の審査の申請方法

- (1) 入札に参加しようとする者（以下「申請者」という。）は、次に掲げる書類を市長に提出し、本市の入札参加資格の審査を受けなければならない。なお、第4号の受付期間内に申請書等の提出がない場合は、入札に参加することができない。

ア 一般競争入札参加資格確認申請書及び誓約書（様式1）

イ 実績調書（人口規模が中核市以上の自治体で、直近3年間（令和4年度～令和6年度）において本入札業務と同様の業務（戸籍に関する通知物に限らず、その他通知物の印字・封入封緘等業務を含む）を3件以上完了した実績について記載すること）（様式2）

ウ 「ISO/IEC 27001:2022/ JIS Q 27001:2023」認証を受けていることが分かる証明書

エ プライバシーマーク登録証

なお、各証明書については、発行日が3か月以内のものとし、写しも可とする。

- (2) 前号ア、イに掲げる書類の様式は、大津市ホームページの当該入札公告のページからダウンロードして取得すること。なお、実績調書に記載する内容は本店又は支店、営業所契約のものも有効とし、契約業務名、発注者及び受注者双方の押印が確認できる委託契約書の写しを添付すること。

- (3) 申請者は、第1号に定める書類を、次号に掲げる入札参加資格の審査の申請の受付期間に受付場所において市長に提出すること。

- (4) 入札参加資格の審査の申請の受付期間及び受付場所は、次のとおりとする。

ア 受付期間

令和7年4月11日（金）から同年4月21日（月）まで（大津市の休日を定める条例（平成元年条例第67号）第1条に規定する市の休日（以下「市の休日」という。）を除く。）の午前9時から午後5時まで

イ 受付場所

大津市御陵町3番1号 大津市役所市民部戸籍住民課（市役所本館1階）

ウ 方法

持参により提出すること。

- (5) 書類の作成に係る費用は、申請者の負担とする。

- (6) 提出された書類は返却しない。

4 入札参加資格の審査及び通知

- (1) 入札参加資格は提出された書類を審査の上、その結果を令和7年4月23日（水）以降に入札参加資格審査結果通知書をFAXにより通知する。

- (2) 審査結果にて入札参加資格を有することを認めた場合でも、開札日までに第2項各号に掲げる要件のいずれかを満たさなくなったときは、入札者の資格を失うものとする。

- (3) 入札参加資格がないと認定された者には、第1号の通知書にその理由を付す。

なお、入札参加資格がないと通知された者は、参加資格がないと認めた理由について説明を求めることができる。この説明を求める場合は、令和7年4月25日（金）までに大津市市民部戸籍住民課へその旨を記載した書面を提出すること。

5 契約条項を示す場所及び期間

契約書及び仕様書については、大津市役所市民部戸籍住民課において閲覧することができる。

閲覧期間は、令和7年4月11日（金）から同年4月21日（月）まで（市の休日を除く。）

の午前9時から午後5時までとする。

6 入札条件

- (1) 入札日時 令和7年4月30日（水）午後1時
- (2) 場所 大津市御陵町3番1号 大津市役所本館5階入札室
- (3) 入札保証金 大津市契約規則（昭和40年規則第35号。以下「契約規則」という。）第5条による。なお、当該取扱いについては、審査結果と併せて通知する。
- (4) 予定価格 公表しない。
- (5) 最低制限価格 公表しない。
- (6) 契約保証金 契約規則第24条による。
- (7) 入札回数 3回までとする。（入札書が3部必要）
- (8) 支払条件 一括払とし、全ての検査合格後、適法な請求を受けた日から30日以内とする。

(9) 落札者の決定方法

落札者は、予定価格以下最低制限価格以上で、最低の価格をもって入札した者とする。

開札の結果、落札者となるべき同価格の入札をした者が2人以上ある場合は、くじにより決定する。入札を3回繰り返しても予定価格超過により落札者を決定できない場合は、3回目の入札において最も低い価格を入札した業者と協議の上、随意契約に移行できるものとする。

なお、契約の締結日は令和7年5月1日を予定している。ただし、契約を締結する日までの間に落札者が第2項各号に掲げる要件のいずれかを満たさなくなった場合は、契約を締結しない。この場合において、市は一切の損害賠償の責を負わない。

(10) 入札に関する注意事項

ア 見積内訳書の持参

入札時には必ず見積内訳書（委託業務名、入札者の所在地・名称又は商号名・代表者職氏名を記載）を持参のこと。見積内訳書は一式計上ではなく、数量、単価を明示し、積算内容が分かるものとする。見積書内訳書の提出がない場合は入札に参加できない。

イ 代理人による入札

入札を代理人が行う場合、代理人は、入札開始前に委任状（様式3）を提出しなければならない。なお、この場合の入札書には委任状に示された代理人の使用印鑑を押印すること。

ウ 入札書に記載する金額

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税業者であるか免税業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

エ 入札書の日付

第1号の入札日を記載すること。ただし、再度入札の場合は、再入札通知書に示す再入札日を記載すること。

オ 入札説明会

実施しない。

カ 質問について

疑義等がある場合には、令和7年4月15日（火）までに質問書（様式はホームページに掲載のものを使用）を大津市市民部戸籍住民課へ電子メールにて送信すること。

※電子メール以外の方法によるものは受け付けない。なお、メール送信に当たっては確認のため、送信した旨、戸籍住民課へ電話連絡すること。質疑項目がない場合は提出不要

送信先アドレス otsu1115@city.otsu.lg.jp

電話番号 077-528-2732

質問回答日時 令和7年4月17日（木）中 本市ホームページ上（ホーム＞事業者向け＞入札・契約＞一般競争入札＞質問・回答）に掲載

キ 入札の無効

次のいずれかに該当する場合は、入札を無効とする。

(ア) 契約規則第13条に該当する入札

(イ) 鉛筆その他訂正が容易な筆記用具により記載された入札

ク 入札の辞退

入札日前日までに辞退届（任意様式）を提出すること。

ケ 再度入札

開札の結果、落札者がいない場合は、2回を限度として再度入札をする。

コ その他

この説明書に記載のない事項は、契約規則及び入札心得による。

7 この入札に関する問合せ先

〒520-8575 大津市御陵町3番1号大津市市民部戸籍住民課（担当 東出、谷村）

電話 077-528-2732